

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成21年1月29日(2009.1.29)

【公表番号】特表2008-524158(P2008-524158A)

【公表日】平成20年7月10日(2008.7.10)

【年通号数】公開・登録公報2008-027

【出願番号】特願2007-546052(P2007-546052)

【国際特許分類】

C 07 D 257/04	(2006.01)
A 61 K 31/41	(2006.01)
A 61 P 9/00	(2006.01)
A 61 P 11/00	(2006.01)
A 61 P 13/02	(2006.01)
A 61 P 25/18	(2006.01)
A 61 P 25/08	(2006.01)
A 61 P 25/10	(2006.01)
A 61 P 25/12	(2006.01)
A 61 P 25/04	(2006.01)
A 61 P 11/04	(2006.01)
A 61 P 11/06	(2006.01)
A 61 P 11/16	(2006.01)
A 61 P 29/00	(2006.01)
A 61 P 43/00	(2006.01)

【F I】

C 07 D 257/04	C S P C
A 61 K 31/41	
A 61 P 9/00	
A 61 P 11/00	
A 61 P 13/02	
A 61 P 25/18	
A 61 P 25/08	
A 61 P 25/10	
A 61 P 25/12	
A 61 P 25/04	
A 61 P 11/04	
A 61 P 11/06	
A 61 P 11/16	
A 61 P 29/00	
A 61 P 43/00	1 0 5
A 61 P 43/00	1 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成20年12月3日(2008.12.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

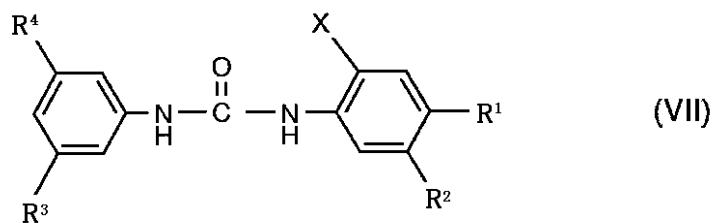
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

## 【請求項1】

式VIIで表されるジフェニル尿素誘導体又は医薬として許容されるその塩

## 【化1】



[式中、

Xはテトラゾリル基；R<sup>1</sup>は、3位でハロアルキルにより3位で置換されているフェニルを表し、R<sup>2</sup>は、水素を表し；R<sup>3</sup>及びR<sup>4</sup>はハロを表す】を含む、ヒトを含む哺乳動物の閉塞性若しくは炎症性気道疾患の治療、予防又は軽減用医薬組成物。

## 【請求項2】

前記ジフェニル尿素誘導体がN-(3,5-ジクロロフェニル)-N'-(3-(1H-テトラゾール-5-イル)-3'-トリフルオロメチル-ビフェニル-4-イル)-尿素又は医薬として許容されるその塩である、請求項1に記載の医薬組成物。

## 【請求項3】

前記閉塞性又は炎症性気道疾患が、急性又は慢性の感染性肺疾患、気道過敏症、じん肺症、アルミニウム肺症、炭肺症、石綿肺症、石症、ブティロシス(ptilosis)、鉄沈着症、ケイ肺症、タバコ症、綿肺症、サルコイドーシス、ベリリウム症、慢性の閉塞性肺疾患(COPD)、気管支炎、慢性気管支炎、喘息様気管支炎、肺気腫、急性呼吸促迫症候群(ARDS)及び急性肺損傷(ALI)、気道過敏症又は囊胞性線維症の悪化、肺線維症、急性呼吸促迫症候群(ARDS)、肺高血圧症、炎症性肺疾患、急性又は慢性呼吸感染性疾患である、請求項1に記載の使用。

## 【請求項4】

請求項1又は2に記載の医薬組成物、或いは請求項1又は2に記載されたジフェニル尿素誘導体の医薬として許容されるその付加塩を含む医薬組成物であって、血液脳関門透過程を増加するための医薬組成物。